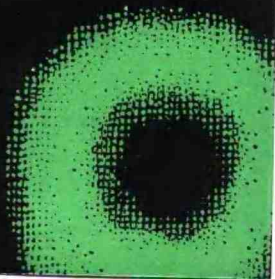


# 狼源



内蒙古人民出版社



狼 魂  
LANG YUAN  
温 古 著

•  
内蒙古人民出版社出版发行

(呼和浩特市新城西街82号)

内蒙古林和印刷厂印刷

开本: 787×1092 1/32 字数: 6300行 印张: 10.25 插页: 2

1989年11月第一版 1990年3月第一次印刷

印数: 1—2000册

ISBN 7-204-00880-X/I·139 每册: 3.60元



125



## 目 录

### 第一辑 邂逅的背景

给L.....	( 3 )
眼睛.....	( 5 )
潭水.....	(11)
月亮.....	(12)
鸟群.....	(13)
古屋灯盏.....	(14)
晚风.....	(15)
误解.....	(17)
思.....	(18)
我.....	(20)
五月.....	(21)
男人的夜.....	(22)
给××.....	(24)
给妻子.....	(25)
作诗.....	(27)

忆	(29)
誓	(30)
日暮	(32)
野外	(34)
河	(35)
思	(36)
回顾	(38)
村庄	(39)
山里	(40)
记忆	(42)
舞韶	(43)
黄土地	(46)

## 第二辑 一个时代

粗瓷	(53)
运转	(59)
一个时代	(64)
月亮	(69)
登彼西山	(74)
牧羊人	(81)

### 第三辑 田园

作诗	(93)
春	(94)
兔子	(95)
鹰	(96)
马	(97)
驴	(98)
牧人	(99)
林檎树	(100)
月亮	(101)
老狗	(102)
姐姐	(103)
村庄黄昏	(104)
和你	(105)
五月	(106)
仙人掌	(107)
榆林城	(108)
雁	(109)
老山羊	(110)
河流	(112)

吃	( 113 )
写首诗吧	( 114 )
太阳	( 115 )
黄昏	( 116 )
狼	( 117 )
山行	( 118 )
雪后	( 120 )
猫	( 121 )
野山羊	( 122 )
天气预报：午后有暴雨	( 123 )
戏赠××	( 124 )
歌声	( 125 )
九月夜	( 126 )
树	( 127 )
秋田麦捆	( 128 )
田园	( 129 )
牧羊人的悲哀	( 130 )
秋天	( 131 )
北方的村庄	( 133 )
农业	( 135 )
树	( 137 )
归来	( 138 )

炊烟	( 140 )
墟上	( 142 )
故乡	( 144 )
自嘲	( 145 )

#### 第四辑 狼墟

狼墟	( 149 )
给异地的妻子	( 172 )
十年后	( 173 )
写给女儿的诗	( 175 )
过去	( 179 )

#### 第五辑 山行

山行	( 185 )
历夏	( 191 )
进山	( 196 )
蜗牛	( 198 )
庄周自述	( 199 )
农业使我无话	( 201 )
午	( 202 )
石磨	( 203 )



一条孤寂的路·····	( 264 )
孤独者·····	( 212 )
村姑的信·····	( 220 )

## 第六辑 潜

寄南方·····	( 227 )
记夜·····	( 228 )
喝咖啡·····	( 229 )
端午节·····	( 230 )
托梦·····	( 231 )
潜思·····	( 233 )
思·····	( 234 )
静坐·····	( 235 )
台灯·····	( 236 )
读庄子·····	( 237 )
独身男人·····	( 238 )
失约·····	( 239 )
给××·····	( 240 )
信·····	( 241 )
种旦大爷·····	( 242 )
C君·····	( 243 )

念海子.....	( 245 )
诗人之死.....	( 247 )
亡友.....	( 248 )
日子.....	( 249 )
旧信.....	( 251 )
平凡人的生活.....	( 252 )
旧日子.....	( 253 )
卡.....	( 254 )
门.....	( 255 )
玫瑰花盛开在窗前.....	( 257 )
饭桌.....	( 258 )
初春.....	( 259 )
孤独.....	( 260 )
美惠三女神.....	( 261 )
观《风景中的露西娅美女》.....	( 262 )
请别拉动.....	( 263 )
古代战争.....	( 267 )
诗意.....	( 268 )
残骸.....	( 269 )
星子熟时.....	( 270 )
家乡.....	( 272 )
居所.....	( 273 )

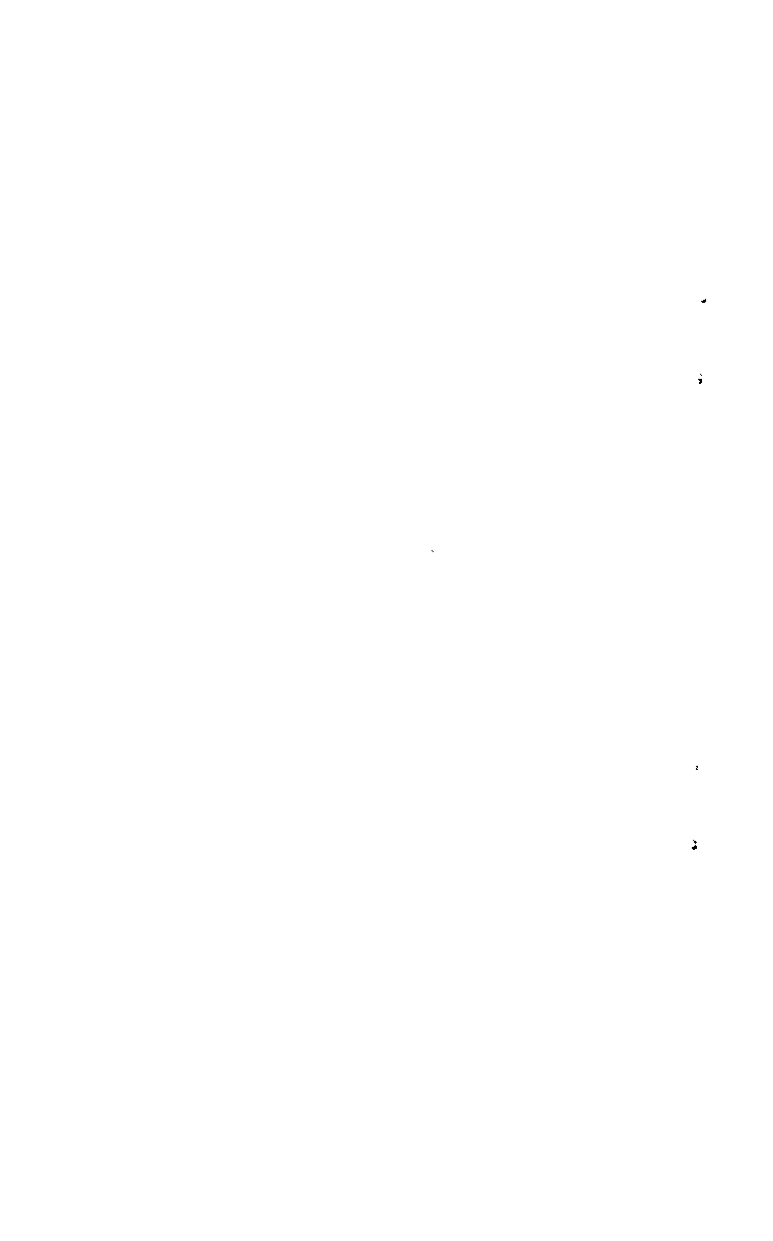
和孩子在一起	( 275 )
寡妇	( 276 )
考古学家	( 277 )
自白	( 278 )
故居	( 279 )
冬至	( 280 )
诗人们	( 282 )
思想者	( 284 )
知识	( 285 )
静坐	( 286 )
给M	( 287 )
死亡	( 288 )
这样的坏天气	( 289 )
年代	( 291 )
晚	( 292 )
《静静的顿河》	( 293 )
工业革命	( 294 )
鹤的自传	( 296 )
喝酒	( 297 )
流水	( 298 )
诗人	( 299 )
雨夜	( 300 )

鹰·····	( 301 )
沙发·····	( 302 )
秋日来临·····	( 303 )
书法·····	( 304 )
天使·····	( 305 )
根芽·····	( 306 )
血液·性·尾·····	( 307 )
长城·····	( 308 )
思·····	( 309 )
夜雨·····	( 311 )
导游女·····	( 313 )
廖亦武这家伙·····	( 315 )
后记·····	( 1 )

# 邂逅的背景

第一辑





## 给 L

扣响二十四岁血波

太阳鼓和矜持的树走进钟声的默契  
幻想不出击打乐拉开一场  
渴望的呐喊如火腾跳的挥戈  
桔色的云，流泻着，是燃烧的灼痛  
还是绯红地走向一幕谢落？

蝉声渗漏着月色

泡在怅惘目光中的一支歌  
如泪滴似蹄迹在晶莹的雪巅上嵌刻  
秒针剥啄的一页页日子飘落  
挥手告别，往事如潮自眼角涌去  
一条雪崩轰响灵魂之野的滚滚泪河  
镜里为你也荡起一圈圈年轮  
照我焦黄的纹皱排满前额  
邂逅在如池沼浑浊的瞳孔里

辨识在几十年后的岸侧

问：假如真正是过去

你可曾记得？



## 眼睛

—

几回读过  
海的深邃，光溢斑斓  
的碧波

屋宇明静的小窗  
摇曳灼红的灯火  
也曾读过

远景化作海边的浪漫  
蓝色流动幻想曲的柔和  
黄昏乳白的云影  
可是心潮喧响的浪沫？

站成一株沉默的树  
如果熔进瞳孔的暮色  
嫩绿青春的日子